



さいじょう
文芸広場

俳句

稲井 爽秋 選

病窓の日射し暖か文庫読む
幻窓の兆しありけり夜の桜
惜別の空へ舞ひゆく桜かな
亡き母の香を思ひ出す春菜漬
人なきが如き農家や花蘇芳
賜りし夫婦コップや新茶飲む
新樹光息止めて聞く山の音
病室の窓朝より目白鳴く

川原利代
森本郁子
三好清信
一色早苗
秋山露子
青野義明
大森妙子
藤原 博

川柳

平尾 忠文 選

病えて健康管理無限大
老後とは今から生きて行く時間
早過ぎず遅過ぎずなお桜咲く
成らぬ夢亡夫とも一度札所旅
来て嬉し帰って淋し遠い孫
長生きを他人はうまく褒めてくる
竹の子と踏で一皿春を盛る
物忘れあれこれそれに忙しく

尾崎康博
近藤忠夫
三好清信
川原利代
神尾禮子
桑原冴子
木原恵美子
高塚啓子

短歌

田坂 幸 選

平成の改修終へし姫路城白き天守が天突くご
とし 宮田 忍
白つつじ低く群れ咲く土手の道晩春の風未だ
冷たし 佐々木ツタ子
四月末海外勤務終ると息子の車洗車して待
つ 真鍋生朝子
登校の兎らを見送る楽しみは孫なき私の日課
となれり 高橋容子
針山を手許に置いて針仕事妻の仕草に亡き母
偲ぶ 森田広司
土手の道ダイヤモンドの婚までは生きていた
いと語りて歩む 山本 昇
手術後を苦しむわれの夢枕見守るがごと亡き
夫の立つ 川原利代
朝焼けの石鋸連峰権現に今日も感謝の柏手を
打つ 渡邊清賀

■俳句・川柳・短歌 作品募集

作品は、読みやすい書体（楷書等）で作成し、
俳句・川柳・短歌の別を書き、漢字にはふりが
なを振り、住所・氏名・電話番号を明記し、毎
月1日までに担当課へ郵送・持参してください。
応募先

〒793-8601 明屋敷164
西条市役所 広報広聴課 広報係
TEL 0897-52-1204 (直通)

Your Friendly Neighbors

世界のゆかいな仲間たち

No.108 世界と繋がる“当たり前”



▲加藤いづみ（西条高校3年）
※左から2人目

私は「西条市高校生海外スタディツアー」でアメリカ・メノモ
ニーフォールズへ行きました。英会話が好きなので、英語漬けの
10日間は苦というより楽しい滞在でした。そして、その英語を使
って文化交流をしたことが1番の思い出です。

7日目の夜、現地の高校での国際フェアに参加しました。世界各国の文化を体験でき、ま
た私たちも日本ブースを開きました。ここで書道のコーナーを設け、漢字の書き方の伝授や
色紙づくり、また個人的に共同制作でTシャツづくりを行いました。書道部の私は自分で書
くことには慣れていますが、教えるということは難しかったです。文字の書き方の違いにお
いては、真面目で内気な日本人の枠内に収まる小さめな文字に対し、アメリカ人の、枠内に
収まらない程の堂々とした文字は新たな発見でした。書道を体験した方々は、作品が出来上
がると写真を撮ったり、持ち帰ったり、とても達成感に満ち溢れた笑顔でした。筆、墨、紙
で笑顔を生み出すことができる書道の素晴らしさを実感し、またそれを伝えることができ、
やってよかったと思いました。

私たちが普段“当たり前”に行っていることは、海外の人には当たり前ではありません。
自国の“当たり前”こそ、国際交流に不可欠なものだと、書道を通して感じました。